

平成 30 年度 山口県体育大会 スポーツ少年団の部

競技規定

I. 空手着、安全具について

- ① 空手着には道場名、所属団体名およびスポーツ少年団のワッペンだけは表示してもよい。
- ② 全国大会のワッペンや日の丸は表示してはならない。
- ③ 安全具は全日本空手道連盟認定品とする。
メンホー、拳サポーター、胴プロテクター（道衣の中）、セーフティカップを着用すること。
拳サポーターは赤、青もしくはリバーシブルとする（白は認めない）。
道着の上着は必ず腰に紐のあるものを着用すること。胸の紐は不可。
シンガード、インステップガードは着用可とするが、両方セットで着用すること。
マイ帯の着用を認める。

II. 形競技について

- (1) 小学生個人戦
ベスト 4 を選出するまでは全空連基本形リスト、ナイファンチン初段、サイファの中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。
準決勝、決勝戦は全空連得意形リストおよび全空連基本形リストの中で、それまでに演武していない形の中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。
- (2) 小学生団体戦（男女混合可）
(1) の個人戦に準じる。
- (3) 中学生個人戦
ベスト 4 を選出するまでは全空連指定形リスト（Ⅰ・Ⅱ）、全空連基本形リスト、ナイファンチン初段、サイファの中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。
準決勝、決勝戦は全空連得意形リストおよび全空連基本形リストの中で、それまでに演武していない形の中から選択することとし、同じ形を繰り返しても良い。
- (4) 中学生団体戦（男女混合可）
(3) の個人戦に準じる。
- (5) その他
小学生は個人戦・団体戦とも笛の合図で開始する。
中学生個人戦は笛の合図で開始し、団体戦は各チーム自主的に開始する。
個人戦は決勝まで 2 名ずつで競技を行い、団体戦は 1 チームずつ行う。

III. 組手競技について

- (1) 個人戦
 - ① 勝敗…小・中学生：6 ポイント以上差
 - ② 時間…小・中学生：1 分 30 秒（フルタイム）
- (2) 団体戦（男女混合可）
 - ① 選手数 1 チーム 3 名 集合時 2 名も OK
 - ② 勝敗の決定した時点で試合終了。
但し、1 回戦は全員試合を行う（シードチームは 2 回戦まで全員試合を行う。）

IV. その他

- (1) 監督・コーチは競技場内には入れません。
- (2) 競技場内への『安全具・帯・タオル類、その他審判長が認める物』以外の持ち込みは禁止します。

以 上